

# 第1章 本プランについて

## 1 プラン策定の趣旨

区では平成 23（2011）年に、大田区ではじめての文化に関わる行政計画となる「大田区地域文化振興プラン」を策定しました。同プランでは、区民や文化団体、企業を含めた事業者、区などの連携と、それぞれの役割を明確にし、地域文化の振興に対する基本的な方向性を示しました。

その後、国においては、平成 24（2012）年の「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の制定や文化芸術に関する基本方針の見直しがなされるなか、大田区では「おおた未来プラン 10 年（後期）」（平成 26（2014）年）に地域文化の創造とふれあいづくりを進める施策を位置付けました。

そして、東京 2020 大会の開催決定や訪日外国人旅行者の増加を踏まえ、国際都市おおたにふさわしい文化振興を展開していくためにも、地域文化にとどまらず、文化を通じた国際交流も視野に入れた「大田区文化振興プラン」を平成 27（2015）年に策定しました。

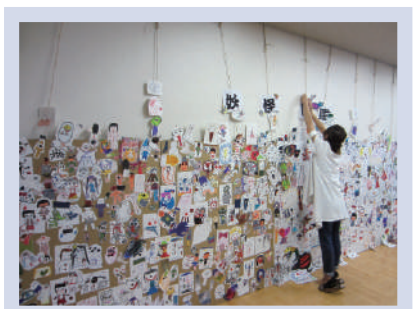
本プランは、「大田区文化振興プラン」の計画期間が終了するにあたり、同プランが掲げた「文化を愛し育み創造する、にぎわいのあるまち大田区～地域力を活かした多様な文化とのふれあい～」という将来像を引き継ぎつつ、文化振興をまちづくりへと展開していくために改定するものです。

## 2 プランの位置付け

本プランは、大田区における文化の振興及び文化を通じたまちづくりについて基本的な考え方と施策の指針を示すものです。上位計画である、大田区基本構想、大田区基本計画を踏まえ、区の教育、産業、観光、多文化共生、そしてまちづくりなどの関連計画や国、都の計画との整合を図った計画とします。

## 3 計画期間

本プランの計画期間は、平成 31（2019）年度から平成 35（2023）年度までとします。期間中に東京 2020 大会が開催されることを好機と捉え、大田区の文化振興に効果的に活かしていきます。



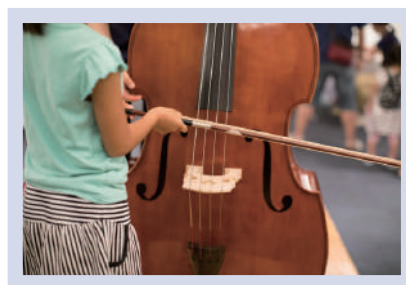
大田区民プラザ納涼企画 妖怪工房



アプリコみんなの音楽祭



大田区学校出張コンサート



アプリコみんなの音楽祭



大田区学校出張コンサート



おおた和の祭典

